

## 平成26年度千葉市NPO活動大賞エントリーシート

提出日 平成26年10月24日

エントリー番号	14	※エントリー番号欄には何も記載しないでください
1 エントリーする活動名	千葉銀座商店街でのIR事業を通じてのコミュニティサポート活動	
2 法人名	特定非営利活動法人まちづくり千葉	
3 代表者氏名	山本 俊子	
4 主たる事務所の所在地	千葉市中央区中央3丁目9番13号	
5 法人の連絡先	電話：043-201-5515 メール：npo@chal.jp	
6 活動の目的	地域を支える人の集まりであるコミュニティをサポート（支援）することによって、地域全体の活性化を図ることを目的とする。また、その地域におけるコンテンツの一部である文化や歴史の情報を発信することにより、その地域の価値を上げ、地域への新たな投資が生まれ、交流人口が増加することも目的とする。	
7 活動の概要	千葉銀座商店街振興組合を主体とした既存の2つのイベントである「いい街ちばフリーマーケット」と「ちば和太鼓フェスタ」の継続開催を事務局としてサポートし、事業運営の他に広報活動としてポスターやチラシ等を作成した。また、商店街を中心とするエリア一帯の文化と歴史に関するマップ型パンフレット「ナカちば」（別添）を5万部作成。近隣の小中学校や文化施設、千葉市関連施設などに配布した。これらを併せて「文化と歴史の街IR事業」と呼び、この地域が投資に値することを多くの人に示した。（IR＝インベスター・リレーションズ：企業などが投資家に向けて経営状況や業績に関する情報を発信する活動）	
8 工夫した点	<p>（1）多くの人に関わる活動となるために、下記の点を工夫した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの実施には商店街以外に多くの学生やボランティア加わった</li> <li>・ナカちば編集では、商店街と地域の施設関係者、まちづくり千葉会員などで意見交換会を開催、地域の歴史に詳しい方々にも協力を頂いた</li> <li>・ナカちばを多くの人が目にするように近隣小中学校全生徒へ配布の他に千葉市のコミュニティ施設や文化施設に配布した</li> </ul> <p>（2）商店街の経済的な負担をできるだけ小さくするために、経済産業省の補助金を最大限利用した。</p>	
9 今後の活動の展望	商店街や自治会に限らず、今後も地域を支えるコミュニティは、人材不足、資金不足になってくると感じています。これらのコミュニティが、今後も積極的な活動ができるように、支援してゆくことがまちづくり千葉のミッションであると感じています。	
10 法人からのPR	まちづくり千葉は、様々な地域活動をしているコミュニティの支援や応援をしています。「自治会のお祭りの運営が大変」「イベントを開催したいが、その内容をどうするか悩んでいる」「自分たちの活動の発表の場が欲しい」など、皆さんのコミュニティが抱えている悩みをできるだけ解決できるよう、活動してまいります。お気軽に連絡下さい。また、まちづくり千葉の活動にご理解とご協力をお願いします。	